

高浜発電所 1 号機の定期検査開始

2025年9月4日
関西電力株式会社

高浜発電所 1 号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力 8 2 万 6 千キロワット、定格熱出力 2 4 4 万キロワット）において、2025 年 9 月 6 日から 1 2 月下旬の予定で第 2 9 回定期検査を実施します。

定期事業者検査を実施する主な設備は、次のとおりです。

原子炉本体
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設
原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射性廃棄物の廃棄施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

以 上

（添付資料）高浜発電所 1 号機 第 2 9 回定期検査の概要
（別紙）高浜発電所 1 号機 第 2 9 回定期検査の作業工程

高浜発電所1号機 第29回定期検査の概要

1. 主要工事

(放射線監視装置信号処理盤取替工事) (図－1 参照)

電子部品の製造中止等に伴う保守性向上の観点から、放射線管理施設エリアモニタリング設備およびプロセスモニタリング設備のうち放射線監視装置信号処理盤（5面）を取り替えます。

2. 2次系配管の保全対策 (図－2 参照)

当社の定めた「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、2次系配管の1,071箇所（主要点検部位：314箇所、その他部位：757箇所）について超音波検査（肉厚測定）を実施します。

また、過去の点検において減肉傾向が確認された部位1箇所、および配管取替え時の作業性を勘案した部位4箇所の合計5箇所を炭素鋼の配管に取り替えます。

3. 蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査

蒸気発生器3台（A、B、C）のうち、A、C－蒸気発生器伝熱管全数※について渦流探傷検査を実施します。

※A、C：各3,382本、計：6,764本

4. 燃料集合体の取替え

燃料集合体全数157体のうち57体（うち、40体は新燃料集合体）を取り替える予定です。

5. 今後の予定

原子炉起動：2025年11月下旬

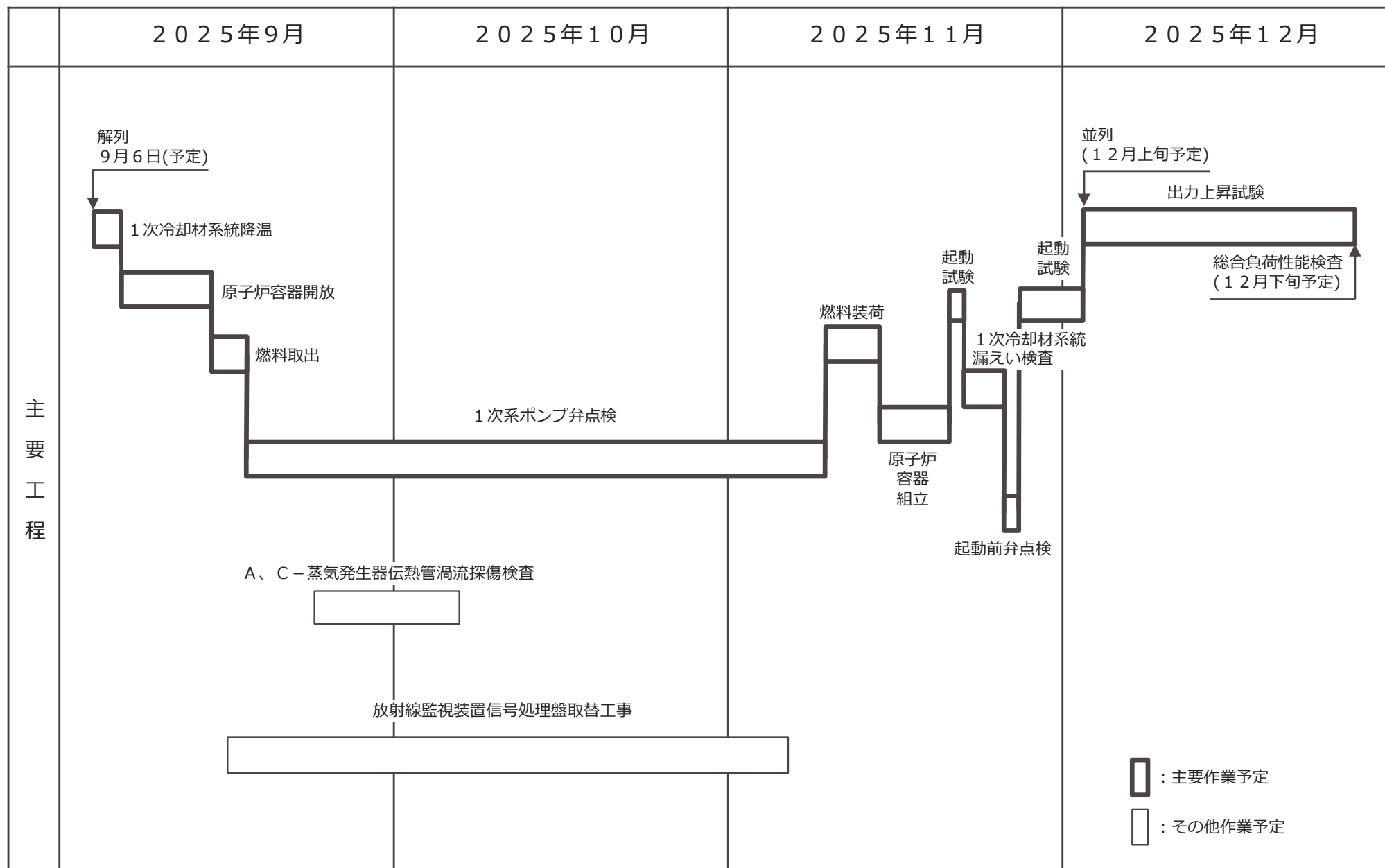
臨界、調整運転開始：2025年12月上旬

本格運転再開：2025年12月下旬

以 上

高浜発電所 1 号機 第 2 9 回定期検査の作業工程

2025年9月6日から以下の作業工程で実施します。



圖一 1 放射線監視裝置信號處理盤取替工事

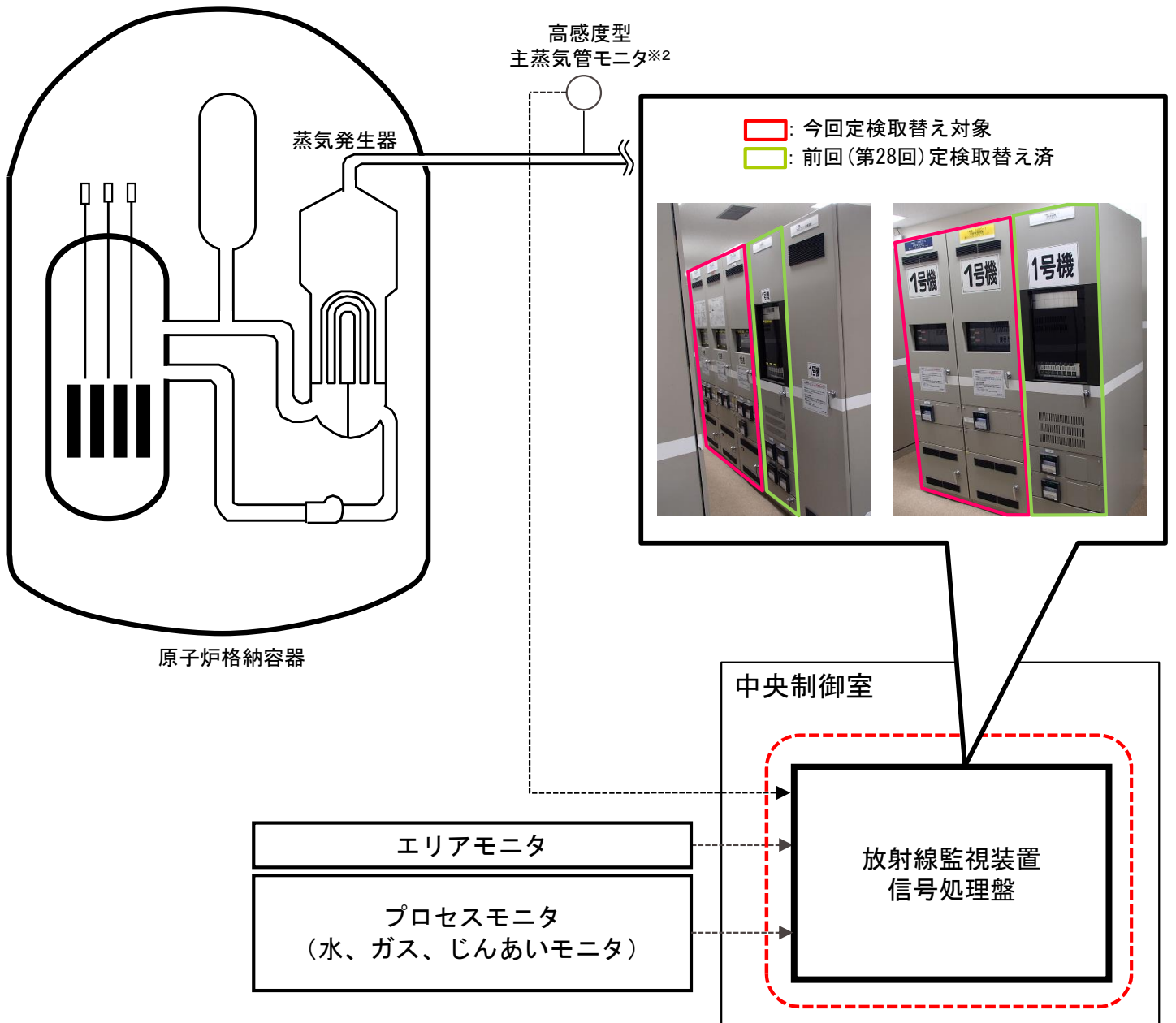
工事概要

電子部品の製造中止等に伴う保守性向上の観点から、放射線管理施設エリアモニタリング設備およびプロセスモニタリング設備のうち放射線監視装置信号処理盤※¹（5面）を取り替えます。

※ 1 : 放射線量を計測するモニタから送られる電気信号を線量当量率等に変換し表示させる処理盤。
また、線量当量率等の上昇を検知した際には、警報を発信させる。
高感度型主蒸気管モニタが接続されている放射線監視装置信号処理盤(2面)は前回(第28回)定検で取替え済。

概要図

 : 工事範圍



※2：蒸気発生器伝熱管から1次冷却材の漏えいが発生した場合に早期に検知すべく、主蒸気管での放射線量の上昇を高感度で検出するモニタ（前回（第28回）定検で取替え済）

図－2 2次系配管の保全対策

点検概要

今定期検査において、合計 1, 0 7 1 箇所について超音波検査（肉厚測定）を実施します。

○ 2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査（肉厚測定）

	「2次系配管肉厚の管理指針」 の点検対象部位	今回点検実施部位
		超音波検査（肉厚測定）
主要点検部位	1, 5 9 9	3 1 4
その他部位	8 0 6	7 5 7
合計	2, 4 0 5	1, 0 7 1

交換概要

今定期検査において、合計 5 箇所について配管の取替えを実施します。

交換理由	交換前	交換後	箇所	計
①過去の点検で減肉傾向が確認されているため 計画的に取り替える箇所	炭素鋼	炭素鋼	1	1
②配管取り替え時の作業性を勘案して取り替える箇所	炭素鋼	炭素鋼	4	4

[合計 5箇所]

<系統別概要図>

